

# 住宅の気密性能試験結果(1)

依頼者	会社名又は 氏 名	豊建協 株式会社	電話	0748-32-8715
	住 所	富岡県富岡市出町142-2		

## 測定対象建物の概要

建物の名称	豊建協 新築工事	
所在地	富岡県富岡市出町142-2	
竣工年月日	2017	
構造及び工法	在来木造工法	
建物の規模	地階床面積	- m <sup>2</sup>
	1階床面積	63.97 m <sup>2</sup>
	2階床面積	64.79 m <sup>2</sup>
	3階床面積	- m <sup>2</sup>
	延べ床面積	128.76 m <sup>2</sup> (A)
開口部の仕様	窓	2重窓(引き違い・外開き・内開き)
	玄関戸	外開き戸
主な部位の気密層の仕様		
建物概要図	別紙添付図面の通り	
透気量を測定した位置	添付平面図に示す	

## 測定時の建物条件

	部位	工法	確認	特記事項(確認済みの有無)
1	建物外皮におけるドア・窓	シャッター開または目隠り	○	
2	天井・床下取付口	普通に開けた状態	○	
3	換気受け	普通に開けた状態	なし	
4	外壁に通じるドア	普通に開けた状態	なし	
5	基礎と床の両方を断熱している 地床へ通じるドア	普通に開けた状態	なし	
6	換気レジスター	シャッター開または目隠り	なし	
7	自然レジンパイプ	シャッター開または目隠り	なし	
8	換気扇・天井扇	シャッター開または目隠り	なし	
9	ドア式以外の換気口の穴	ダンパー開または目隠り	なし	
10	壁外に通じる排水管	封止または管口を目隠り	○	
11	風や換気システムの経路気 止め装置の取付開口	テープ処理または目隠り	○	
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	○	
測定対象外にした部分(空室)の名称				
同上で延べ床面積内に含まれる床面積		- m <sup>2</sup> (B)		
換気受け・天井・床下取付などの測定対象の相当床面積		27.89 m <sup>2</sup> (C)		
測定対象とした建物の実質延べ床面積(A)		S = 128.85 m <sup>2</sup> S + (A) + (B) + (C)		
測定対象とした建物の外皮内面積		V = - m <sup>2</sup> (換気回数を決めるときに記入すること)		

(注) 確認欄には、各状態を確認済、○印を付けること。

## 住宅の気密性能試験結果(2)

規格: 新築工型

測定者・測定方法・測定装置							
事業所	株式会社 マーベックス	事業所 登録番号	1506	測定者	高橋 宏	登録番号	07293-18
所在地	大阪府東大阪市吉田本町2-3-39				電話番号	072-962-3787	
測定方法	JIS A 2294 (通風機による住宅等の気密性能試験方法)による (風圧法) 流量および圧力差の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用して行った						
測定装置	コーナー札幌株式会社 KNS-2500C型						

試験日時	2017年12月5日 9時00分						
測定時の環境	天候	晴れ	風速	m/s			(参考)
	室内温度	10.6 °C	風向				(参考)
	外気温度	8.8 °C	風速測定位置				(参考)
			気圧	hPa			(参考)

測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
圧力差: $\Delta P$ (Pa)	20.1	28.8	39.3	49.5	58.6					
通気量: $Q$ ( $m^3/h$ )	55	85	109	133	155					

隙間特性値: $n$ ( $1 < n < 2$ )	1.65
通気率( $\Delta P=1Pa$ 時の通気量): $a$	3.2 $ml/h \cdot Pa^{1/n}$
$\Delta P=9.8Pa$ における通気量: $Q_{9.8}$	28.7 $ml/h$
係数: $b$	0.702
総相当隙間面積: $\alpha$ ( $cm^2$ )	20 $cm^2$
相当隙間面積: $C$ ( $cm^2/m^2$ )	0.1 $cm^2/m^2$

